

# 田川高校 18 回生同期会 喜寿の旅

2024 年 11 月 13 日～15 日

湯布院 別府 豊後高田昭和の町 門司港レトロ 下関唐戸



一八会

田川高校 18 回生同期会

# 2024年春 喜寿同窓会の旅行が案内されました

またみんなであの頃に戻ろう

## 喜寿だ！旅だ！湯布院だ！

喜寿になったら、またみんなで  
旅をしようよ！と誰かが言った。  
おう！パンパーズがいるかもな。  
バスの中に笑い声が広がった。  
——古稀の旅の思い出だ。

僕らはもうすぐ77歳に  
何人かは人間をやめたけど  
さあ約束通り、今度は喜寿の旅へ  
またみんなであの頃に戻ろう

雲海が広がる由布岳

**BACK**  
**TO THE SHOWA**  
高18回生 喜寿同窓会

**BACK**  
**TO THE SHOWA**  
高18回生 喜寿同窓会

ご挨拶

喜寿同窓会実行委員会

会長 園師 由紀子

実行委員長 加治屋 清史

陽春の候、今年は正月早々から、大きな災害、事故等があって多難な幕開けとなりましたが、同期の皆さんはいかがお過ごしでしょうか、お伺い申し上げます。さて、2016年「伊勢志摩・熊野」古希旅行の際に決定しておりました「喜寿同窓会の旅行」を別途のとおり開催いたします。2020年に計画していた「ふた旅 AGAIN」の記念旅行がコロナ禍で実現できませんでしたが、その計画の一部も取り込みながら実行委員会でコース等を検討いたしました。田川市・郡すべての小学校の修学旅行は昭和34年の別府一泊旅行であったことから、別府に立ち寄って当時を思い出し、また、豊後高田市の昭和の町を散策して昭和にタイムトリップしてみたいかがでしょうか。

“さあ一緒にあの頃に戻ろう 合言葉は「BACK TO THE SHOWA」  
みんなが揃えば昭和がやってくる”

ぜひ多くの皆さんのご参加をお待ちしております。また、お手数ですが、皆さんの親しくされている同期生の方がおられましたらお声がけいただいて、一人でも多くの方と一緒に参加していただけるととても嬉しいです。実行委員一同、皆さんの笑顔と元気なお姿にお会いできることを楽しみにしております。



【実行委員会メンバー】

遠山忠可、岩井英夫、奥せつ子、加治屋清史、木村津也子  
田中繁、千葉加代子、園師由紀子、原田忠  
(オブザーバー) 広瀬直一

# 11月13日 博多駅集合

各地から博多駅集合 博多駅筑紫口から出て集合場所のコンビニ前へ



博多駅は九州の玄関、英語の次はハングル  
中国語の表記あり インバウンドが多い

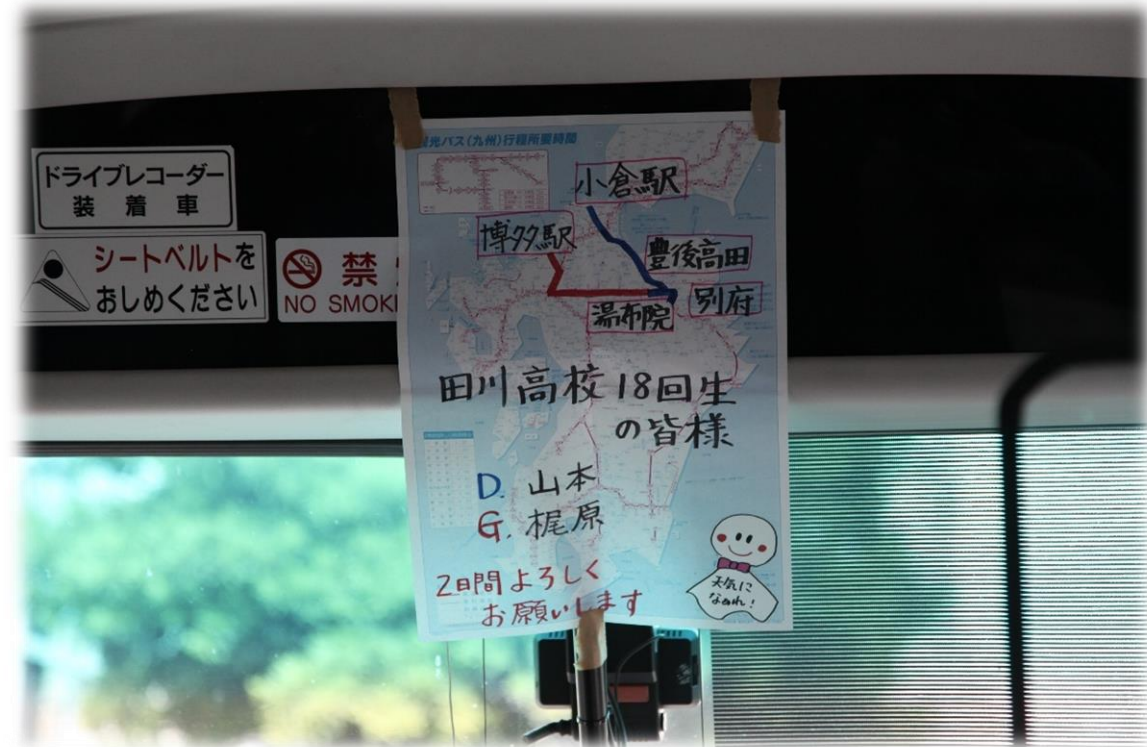
続々と喜寿の仲間と思しき高齢者が集合場所の  
コンビニ前に移動していく

一番乗りは関西からの池田君 1時間ほど早く 11時  
半には到着

残念ながら旅直前に骨折された方、家族の健康状態が  
不良となった方など旅を断念された 18回生がおられ  
ます 次の機会には是非ご参加を

集合場所で





観光バスは西鉄バス筑豊

フロントに田川高校18回生様

車内には田川高校18回生の皆様 2日間よろしくの手作りの案内

お世話になります

# 大分道 玖珠 SA にて



皆さんトイレへ 昼からビールがうまいので



足元に注意



伊藤君 元女子高生を独り占め皆さん満面の笑顔  
トイレの前です









笑い



放心

湯布院到着

下車してガイドさんの旗を目印について行く



まずは腰を伸ばしてと

湯の坪街道は人ばかり インバウンド多く、韓国語や中国語が飛び交っている雑踏の中を歩く

















みんな帰ってきているかチェック  
木村さんご苦労様です



川の中のサギ  
微動だにせず  
次の瞬間一撃で  
魚を確保



時間通り皆さんバスへ  
由布岳も顔を見せ 明日は晴を期待  
本日の宿“七色の風へ”向かう

外観は年季が入っている 車も少なめ  
湯の坪街道の混雑の様な気配なし  
早めにチェックイン





日が落ちた玄関はいい感じ  
バイクは遠く袖ヶ浦ナンバー  
田川高校一八回生同窓会 御一行様の立て看板がお迎え

外観はもう一つだったが風呂は広かった いい湯でした  
写真はホームページより拝借



一八会喜寿の旅 総勢 35 名 大宴会から明朝まで秋吉君が参加





集合写真を拡大しています  
喜寿の皆さん老眼鏡が必要でしょうか？  
参加できなかった秀島君より全員に差し入れあり  
腰痛を我慢しながら作った英彦山羊羹です  
有難うございました  
電話 0947-82-0019 です















炭坑節で一次会終了 お店の人も一緒に踊っています

## 2次会は麻雀室で開催



3次会は加治屋・石田・檜村さんの111号室で  
最高に盛り上がり、時計の針は14日になっていました  
111号室の3君ご迷惑をおかけしました  
加治屋さん明日もよろしく

11月14日

由布盆地も由布岳も名物の霧が発生 しかし空も曇り





11月14日

由布盆地の雲海は天気不良で全体が霧でした



8時30分予定通りホテルを出発 別府は明礬湯の里へ



手湯です 足湯ではありませんと書いています  
pH 2.2 です



続いて血の池地獄・龍巻地獄へ 檜村君ここから仕事のため別れる



噴き上がりました



間欠泉のため時間待ちの皆さん



止まりました





続いてかまど地獄へ駐車場の前が  
鬼山地獄 一角に油屋熊八の胸像  
みゆき坂・いでゆ坂を下って鉄輪  
温泉へ みはらし坂もあり  
各人それぞれ散策



地獄蒸し工房鉄輪でゆったり





みはらし坂から鉄輪温泉



地獄めぐりの後は別府IC・院内IC・宇佐を  
経由して豊後高田の昭和の町へ 昼食は弁当を  
バスの中で





ガイドのまっちゃん宮本真知子さん 我々より2才若い



ホンダのバイク乗っていたな 3輪は座った覚えあり  
鉄人28号 鉄腕アトム 赤胴鈴之助は昭和ですね



昭和の町を後にして東九州道を  
経由して小倉駅へ

一泊2日組は小倉駅でお別れ  
懇親会のみ参加の二人が登場  
後ほど門司港で合流



歴史ある旧門司三井倶楽部でフグを堪能

ここにアインシュタインが泊まった



倶楽部の方のお勧めで土足禁止の

階段で集合写真 狭かった



三井倶楽部では新たに6名が参加  
宿泊はルートイン門司港  
2次会は820号で加治屋・石田君  
0時過ぎまですみませんでした

小雨の中ガイドさん2人と門司レトロを散策



ここからの眺め



昼の三井倶楽部 2階のインシュタイが泊まった部屋を見学  
11時50分の関門渡船で唐戸棧橋へ  
着後は自由行動で昼食



海鮮丼と日本酒 昼酒は旨かった



14時10分門司港へ



昼間の門司港駅 写真はネットから

旧九州の玄関口 門司港駅にて解散  
皆さんお土産を持って各地へ  
喜寿の次は傘寿 米寿も卒寿もあるよ  
だけど一八会の集まりは毎年何処か  
で開催されている  
情報は一八のホームページへ載せて  
行ける者は集まろう

まだまだ人間を辞めずにいて下さい 必ずまた会いましょう